

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書

議員名 月岡 修一

30年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成30年7月24日	東京都北区役所	<p>「English Summer キャンプ in 那須」の事業について。</p> <p>{目的・ねらい} 中学2年生が豊かな自然の中で、外国人留学生とふれあい、共に生活体験や自然体験を重ねることで、楽しみながら異文化の理解を深め、国際化に対応する基礎的、実践的なコミュニケーション能力の向上を図る。英語が外国人とのコミュニケーション手段であることに気づかせ学習意欲を引き出して行く。</p> <p>{対象・実施期間} 北区立中学校2年生12校。参加人数1337名(参加率88.5%)全ての生徒に参加義務がありますが、スポーツ等の選手として大会などに出場する場合はやむを得ず、不参加との説明でした。実施期間は平成29年7月21日～8月14日(1ラウンド・2泊3日)</p> <p>{運 営} ◎ 運営委員会設置 メンバー 正副委員長(中学校長)、委員(中学校教諭、養護教諭) 事務局(学校支援課長、学事係長、担当職員、教育指導課長、教育指導主事)</p>

豊明市議事課
 30.8.23
 分類 . . . 30・10・5・1
 可・否・一部否・一時否
 第603号受付

		<p>◎ 運営委員会の役割 事業内容の新規追加・変更等の決定要項の作成等</p> <p>◎ 教育委員会事務局の役割 事業統括、委託事業者、学校及び宿泊施設 北区立「しらかば荘」との連絡調整</p> <p>◎ 業務委託先及び委託内容 事業委託 : NPO 法人 国際自然大学校 通称 NOTS 本部 狛江市 (昨年度まで、平成 29 年度・日本児童教育振興財団)</p> <p>◎ 委託内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動プログラムの計画作成 ・事前準備(学校打ち合わせ等) ・実施中の進行管理等の運営実務 ・スタッフ (インストラクター・留学生) <p>確保や研修及び管理監督 留学生(平成 29 年度実績)は 延べ 235 名 79 ケ国に及んでいます。</p> <p>{予算関係}</p> <p>委託等予算総額 4600 万円 NOTS に対する予算は 3700 万円 生徒負担は 食事代・バス代等で 1 人 15000 円</p> <p>(感想)</p> <p>東大や筑波大学等に留学している学生が参加して、生徒 7 名に対して留学生が 1 名のグループで行動しています。事業に参加している留学生は延べ 79 ケ国に及んでいます。今後の課題としては優秀な留学生をいかに確保するか。だと言っていました。東京オリンピックの開催に合わせて中学生の会話力を高める目標を掲げて実践している北区の English Summer キャンプはこれからも益々進化していくと感じました。</p>
--	--	---

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は 5 年間公開します。

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書

議員名 月岡 修一

30年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成30年7月25日	東京都足立区役所	<p>「学力向上のための講師配置事業」について。</p> <p>学力向上対策推進事業について</p> <p>1. あだち小学校基礎学習教室</p> <p>(1) 対象・定員 小学生3・4年生 20名</p> <p>(2) 内容 「四則計算の基礎」及び「漢字の書き取り」</p> <p>(3) 実施日数 水曜日放課後及び土曜日 全30回</p> <p>(4) 委託料 68,750千円(平成28年度決算額)</p> <p>(5) 備考 同等の内容を教員による放課後補修で対応可能な学校が増えたことで発展的解消とし、平成28年度をもって終了。</p> <p>2. 小学校夏休み学習教室</p> <p>(1) 内容 算数(2~5年生)・国語(3・4年生)「基礎」「発展」コースから選択</p> <p>(2) 定員 1クラス10名(上限)×4クラス</p> <p>(3) 実施日数 夏休み期間中 5日間</p> <p>(4) 委託料 12,169千円(モデル40校・平29年度決算額)</p>

		<p>3. 中学生補修講座</p> <p>(1) 対象・定員 中学2年生 上限50名(25名×2クラス)</p> <p>(2) 内容 数学・英語</p> <p>(3) 実施日数 夏休み期間中 7日間</p> <p>(4) 委託料 24,436千円(平成28年度決算額)</p> <p>(6) 備考 平成29年度、委託業者から講師の確保ができず実施の体制が整わなかったとの理由で受託が取り下げられたことから事業を中止。</p> <p>4. 数学チャレンジ講座</p> <p>(1) 対象・定員 中学1・2年生 各学年20名以内</p> <p>(2) 内容 数学(当該学年で習得すべき基礎・基本)</p> <p>(3) 実施日数 1～3月 全5日(毎週・指定曜日)</p> <p>(4) 委託料 23,557千円(平成29年度決算額)</p> <p>(5) 備考 講師確保が困難である夏季の事業を廃止し、課題のある数学に絞り、平日実施に切り替え、平成29年度から実施。</p> <p>5. 中1夏季勉強合宿</p> <p>(1) 対象学年 中学1年生【基準】区学力調査正解率60%未満・事前テスト70%未満</p> <p>(2) 内容 算数・数学の基礎</p> <p>(3) 実施日数 4泊5日</p> <p>(4) 授業 50分授業×5コマ 夕食後の授業・個別学習100分</p> <p>(5) 場所 足立区鋸南自然の家(千葉県安房軍</p>
--	--	--

		<p>鋸南町)</p> <p>(6) 経 費 5,487千円 (平成29年度決算額)</p> <p>(7) 合宿後 中学校で補修体制を継続・定着度テストで後追い。</p> <p>6・足立区はばたき塾</p> <p>(1) 対象・定員 中学3年生 100名</p> <p>(2) 内 容 通常講座：数学・英語 特別講座：国語・理科・社会</p> <p>(3) 実施日数 毎週土曜日 40日</p> <p>(4) 参加者選定 所得審査・学力審査</p> <p>(5) 委託料 26,184千円 (平成29年度実績)</p> <p>*足立はばたき塾とは、成績上位で学習意欲も高いが、経済的な理由などで塾などでの学習機会の少ない中学3年生を対象にした勉強会。</p> <p style="text-align: center;">感 想</p> <p>【足立スタンダード】を基本とした授業。誰もがわかる授業をめざし、プリントやドリルを繰り返し行うのではなく、子どもたちが自ら「めあてを明確にし、考えて、伝えあい、まとめて、書く授業」を展開する。</p> <p style="text-align: center;">秋田県大仙市との教員派遣交流</p> <p>学力向上の実戦における先進自治体である秋田県大仙市に小・中学校の教員を1週間派遣する。現地における授業視察や教員間の交流を通じて、教員の意識改革と授業改善方法を学んで帰ります。</p> <p>教育委員会が信念を持って取り組まなければこれだけの成果につなげることは不可能です。ややもすると、教育長が交代</p>
--	--	---

するたびに内容を見直したり、新たな方針を打ち出したりと、教育現場が混乱するようなことも十分に考えられますが、足立区は一貫して信念を貫くそのような強い意志の元に学力向上に向けて教育委員会も教育現場も真剣な取り組みに対しましては敬服せざるを得ません。ここまでのレベルに達しますと現場の先生も教えることが、いかに楽しいことなのか、改めて実感していることかと拝察させていただきます。

以下、要点をまとめて見ました。

平成30年度

夢や希望を信じて生き抜く人づくり

～基礎学力の徹底習得に向けて～

○これまでの取り組みの成果を確認していること。

～子ども達の可能性を広げ、夢や希望を實現し、生きる力を！～

学力定着に向けた課題

○教員の授業力

→調査分析と実態把握

→足立スタンダードに基づく授業実感

→教科部会を中心とした組織的な授業実践

→家庭学習の習慣化

○補充教室の充実

→放課後の学習時間の確保

→つまずきに応じた学び直し

→補充教室の成果検証

教育委員会の予算編成方針

○足立区教育大綱

夢や希望を信じて生き抜く人づくり

○子供・保護者・教職員・地域の方が成長を実感できる教育の推進